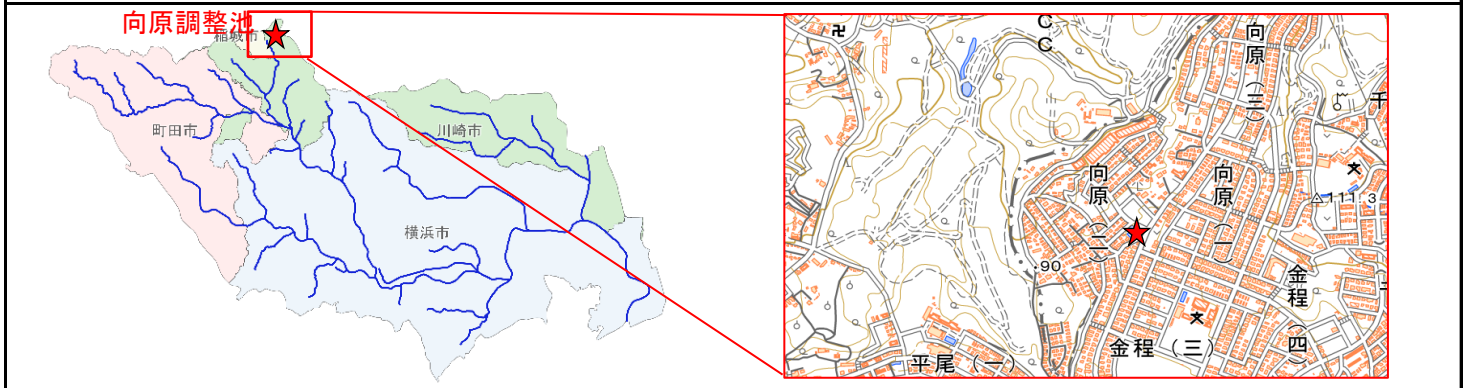


鶴見川流域水マスタープラン

令和3年度 活動報告書

水マス該当マネジメント		拠点名
平常時水マネジメント		向原調整池
河川・水路名	-	
河川・水路管理者	-	
実施主体 ^{※1} (報告主体)	京浜河川事務所	
連携者 ^{※2}	川崎市	
実施目的	既存防災調整池への浸透機能の付加 (既開発地域での浸透機能の回復)	
実施内容 ^{※3}	防災調整池の浸透化実証実験の実施	
実施時期	通年	
取組内容 (令和3年度)	現 状	<ul style="list-style-type: none"> 向原調整池における浸透施設の効果モニタリングおよび検証 防災調整池浸透化の水平展開に向けた新規候補地検討 . .
	課 題	<ul style="list-style-type: none"> 防災調整池浸透化の水平展開のため、新たなフィールドの調整 モニタリングや施設・機器の維持補修に係る費用の捻出 . .
イベント開催のチラシ等、参考資料がございましたら併せてご提出ください。		
活動内容がわかるホームページ (リンク先)	-	
その他	.	
	.	

拠点位置図



※1 実施主体 : 主として活動している市民団体や自治体。各拠点における活動内容をとりまとめ、事務局に報告する。

※2 連携者 : 実行主体の活動を支援する市民団体や自治体

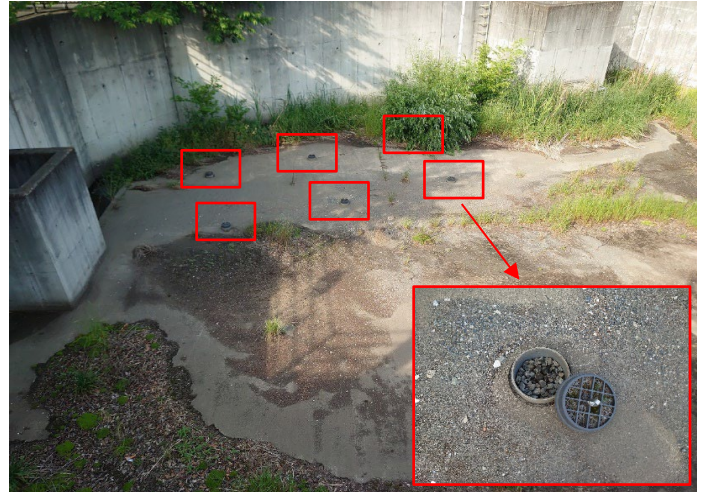
※3 実施内容 : 実行主体の活動内容

活動風景

向原調整池全体



浸透ますの設置状況 (6箇所)



浸透化実証実験の結果 (2018.3の例)

③2018.03.08降雨

総雨量 (mm)	182.0
集水域降水量 (m ³)	14,487.2
降雨継続時間 (h)	18.7
浸透可能時間 (h) (調整池水位10cm以上)	5.7
水面流量 (m ³) ※降雨	127
流入管からの流入量 (m ³)	2,463
総流出量 (m ³)	2,051
総流入量と総両出力の差分 (浸透量) (m ³)	671
総流入量に対する浸透量の割合 (浸透率) (%)	26%

